

日本のビーチバレーボールをクック諸島に寄贈

2023年6月12日、公益財団法人日本バレーボール協会からクック諸島及び国内オリンピック委員会(CISNOC)宛に寄贈された51球のビーチバレーボールがラロトンガ島のクック諸島バレーボール連盟のコートで、正式に引き渡されました。我が国の外務省と在ニュージーランド日本国大使館は、「スポーツ外交推進事業」の一環としてバレーボールの輸送支援を行いました。

今回の引き渡し式の開催にあたり多大な支援をしてくださったジョン・ウェブ在クック諸島日本名誉総領事、ヒュー・グラハム・クック諸島スポーツ及び国内オリンピック委員会(CISNOC)委員長、並びにロバート・グラハム・クック諸島バレーボール連盟(CIVF)会長に対し、心より御礼申し上げます。

今回の寄贈がクック諸島でのビーチバレーボールを促進させる上で大切なものであるとして現地で受け止められ感謝されているとお聞きし、心より嬉しく思います。今回の引き渡し式を通じ、クック諸島でのビーチボールに対する関心が更に高まり、日本とクック諸島両国のスポーツ交流が一層促進されることを期待しております。



左から、ロバート・グラハム・クック諸島バレーボール連盟会長、ジョン・ウェブ在クック名誉総領事、ヒュー・グラハム・クック諸島スポーツ及び国内オリンピック委員会委員長



クック諸島バレーボール連盟の幹部の方々など



地元小学校 (Apii Nikao Primary School) の子供たちなど

